

修学旅行に向けての平和学習2

3年生 平和学習講座 6月11日(木)

本校では、外部人材の活用を積極的に行うことで、学習活動の充実を図っています。今年9月に実施予定の修学旅行は、「京都」に加え「広島」も訪問するため、現3年生は、「平和学習」に取り組んでいます。昨年11月の「尾久初空襲」講演会は、その第一弾でした。



修学旅行での広島訪問にあたり、公益財団法人広島平和文化センターの「平和学習モニター校」に応募、指定を受けることになりました。これは、広島修学旅行を初めて実施するなどの関東の公立中学校を対象に、平和学習の実施と修学旅行先の広島への変更を後押しするための制度で、モニター校には、平和学習のための講師派遣や学習用資料貸出、参加生徒への助成など、様々な支援を受けることができます。

今回はこの制度を活用し、広島にある「広島平和記念資料館」の学芸員の方にご来校いただき、クラスごとに特別授業として「平和学習講座」を実施しました。



原爆投下までの過程、原爆被害とその恐ろしさ、核兵器をめぐる世界情勢、後世に伝えたい平和への願いなど、画像等を使って分かりやすく工夫しながらのお話で、集中して聞くことができました。そして、原爆の恐ろしさや戦争の悲惨さを知るとともに、平和な世界を築くにはなにができるか、考えるきっかけとなりました。

今回の特別授業は、これからの時代を担う皆さんにとって貴重な機会であったと思います。今回学んだことを受け止め、平和学習をさらに進めていきましょう。学芸員の皆様、ありがとうございました。